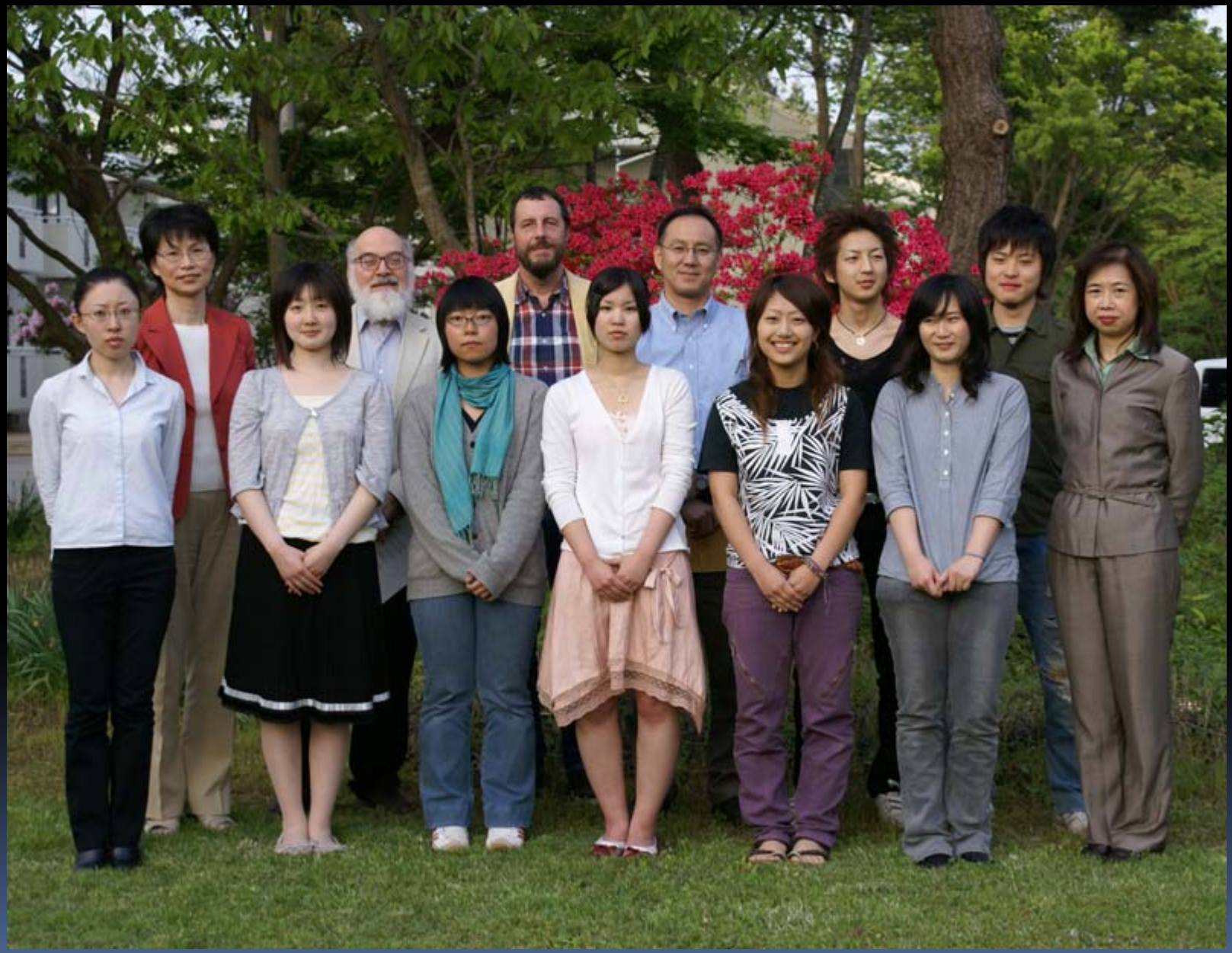
Akitaふるさと活力人養成セミナー（第2期）

オリエンテーション

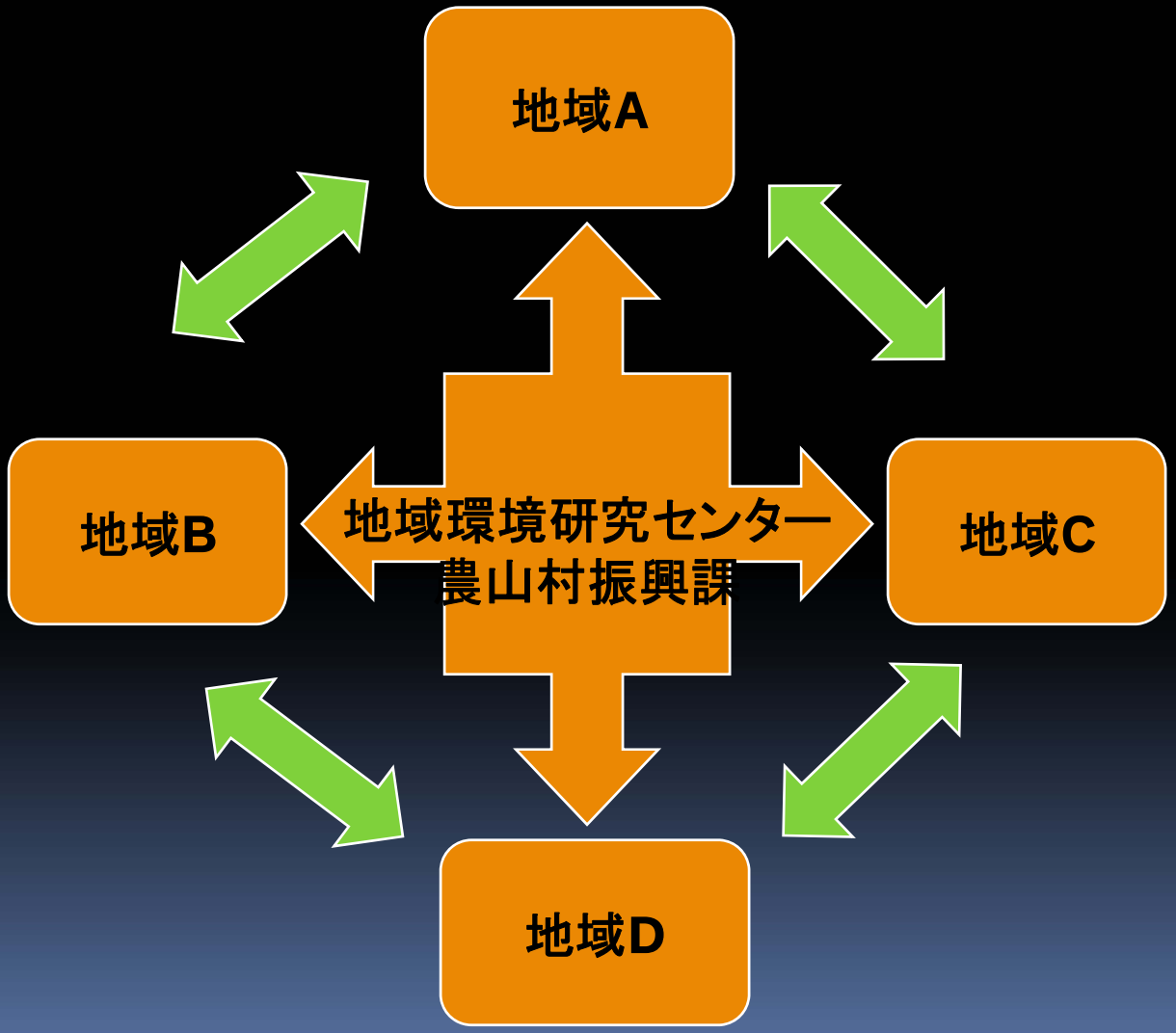
平成１９年６月８日

水土里ネット秋田



地域内ネットワーク

地域間ネットワーク構築と連携



セミナーが目指す「活力人」として必要な力（1）

地域の「調整役」としての力

1．**地域に対する思いが強い**	地域に対する思いが強く、自分の志や夢をその思いにかさねることができる力
2．よそ者、ばか者、若者と「直言できる者」	熱心さ、視野の広さ、客観的な判断が必要関連組織と直接的に協議できる力
3．新しい価値を求める	地域の「当たり前」に対して、常に新しい価値を見いだせる視点や感性を有する力
4．地域倫理を理解している	地域の倫理（慣わし、決まり等）を理解する柔軟性

セミナーが目指す「活力人」として必要な力（2）

地域の「推進役」としての力

1. 人間的魅力	関係者が共に協働したいと思わせる人間的な魅力
2. 方向づけ	常に問題意識を持ち、「どうしたいか」をいつも持つ力
3. 先見力	世の中の流れを読み、先を読み取る力
4. 行動重視	机上の空論ではなく、動き出す実践者としての力

セミナーにより期待される効果

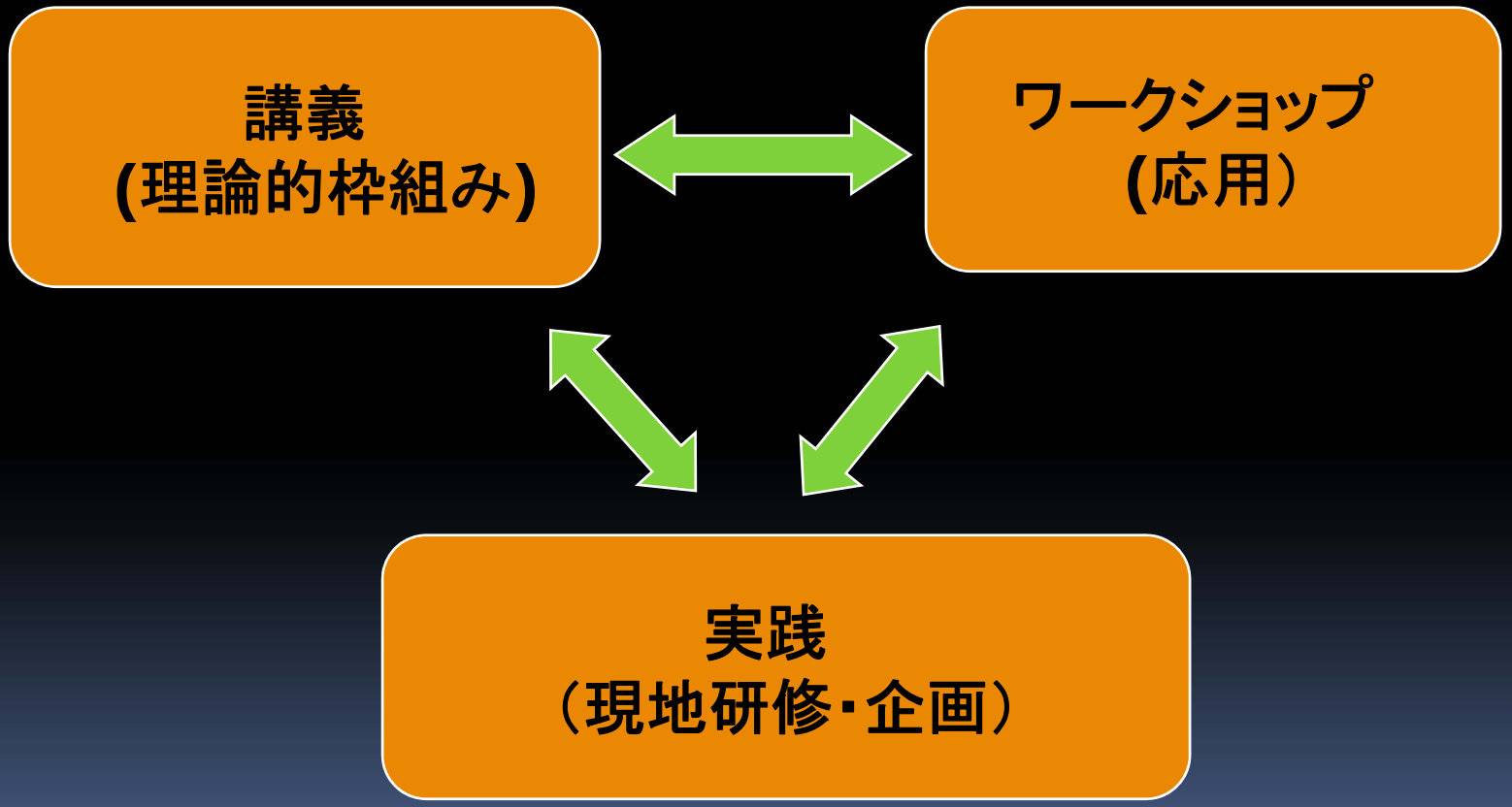
県内各地で、「活力人」がコーディネーターとなり、地域資源を活かした地域住民による農山村の活性化が持続的に展開される

「活力人」の県内ネットワークが広がり、地域間の柔軟な情報交換や交流、協力体制が構築される

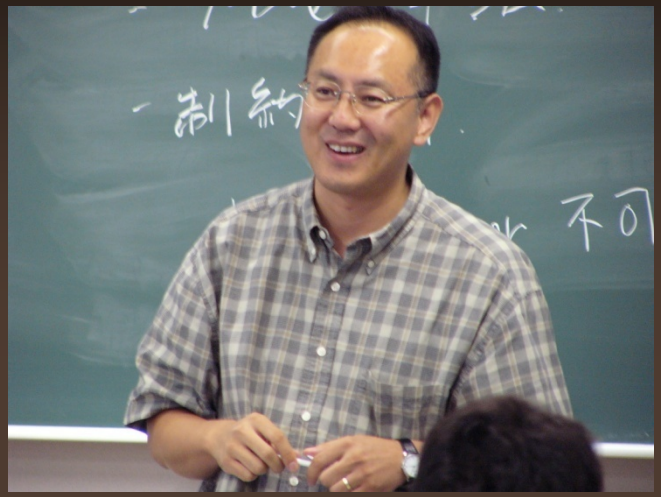
国際教養大学地域環境研究センターが核となり、「活力人」の継続的な活動に影響を及ぼさないように様々な実績やノウハウが集積され、継続的に「活力人」の活動を支援していく

「活力人第一期生」やとの連携活動や、指導員そのものの育成になり農山村資源の有する多面的機能の発揮がよりいっそう促進される

セミナーの骨格



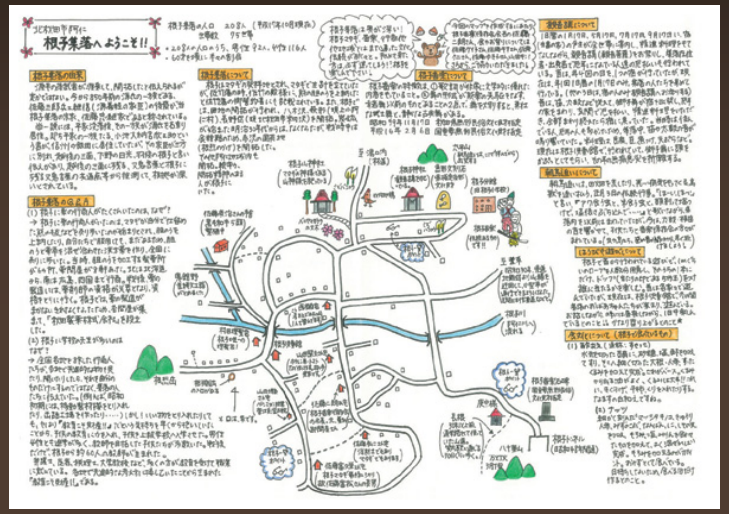
講義



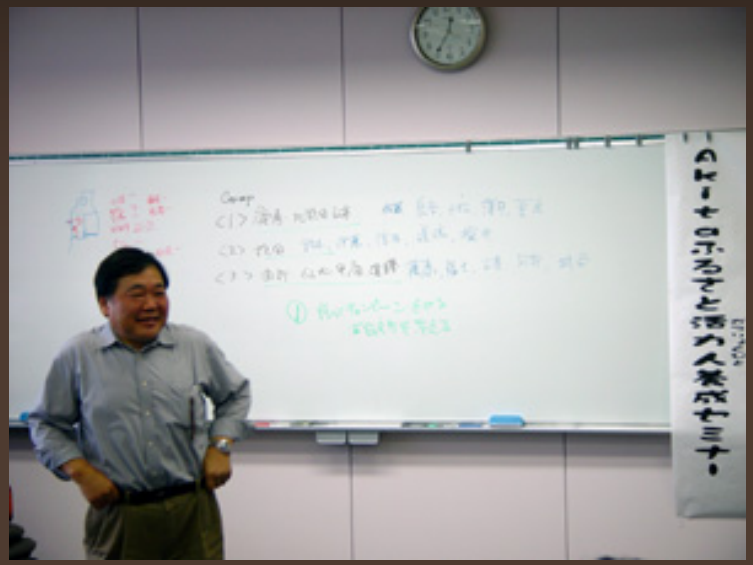
「地域力概論」 講師：熊谷嘉隆

「コミュニケーション概論」 前中ひろみ

現地研修・地元意見交換会（北秋田市阿仁）



ワークショップ



「効果的PRとメディアの使い方」
講師：勝又美智雄

現地イベント

◆ イベント企画の決定までには・・・

1. 現地研修の開催

2. 企画書の作成

- 地域資源が活かれていること
- 将来に向けた持続性・可能性

3. プレゼン

受講生から立案された企画は、11企画。これを下記のジャンル別に分類して、再度企画を検討して・・・

マタギ	番楽	生活	道具	異人館

4. コンペ

「スノーマン・キャンドル＆ジャズナイトａｔ阿仁異人館」

決定

●阿仁の誇るべき地域資源の価値を再確認

異人館

雪

●厳しい冬を 光 と 音 にあふれた美しいものへ

スノーキャンドル

ジャズピアノライブ

♪異人館

ジャズピアノ
演奏

♪異人館周辺

雪と光の広場

♪伝承館

・棚田の写真
・昔の写真
・飲食販売
・休憩所

♪銀山水無地区

スノーキャンドル
ストリート

◆ 地域との関わり重視

「地元の活力人」に呼びかけ

イベントに協力してくれる阿仁の若者！

フィールドワーク・お宝マップ・ワークショップ企画作り

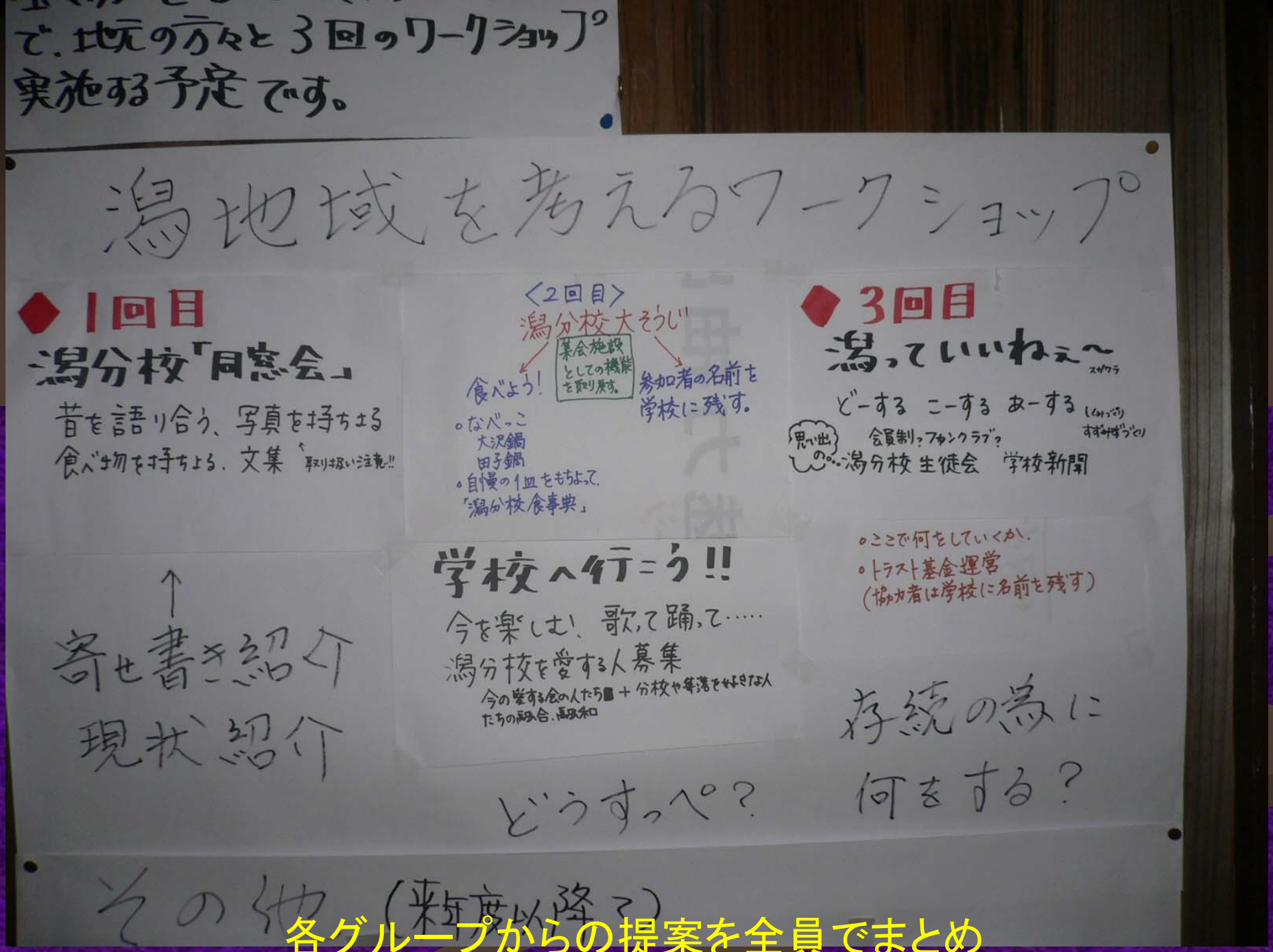
講師：泉谷　衆

仙北市田沢湖潟分校

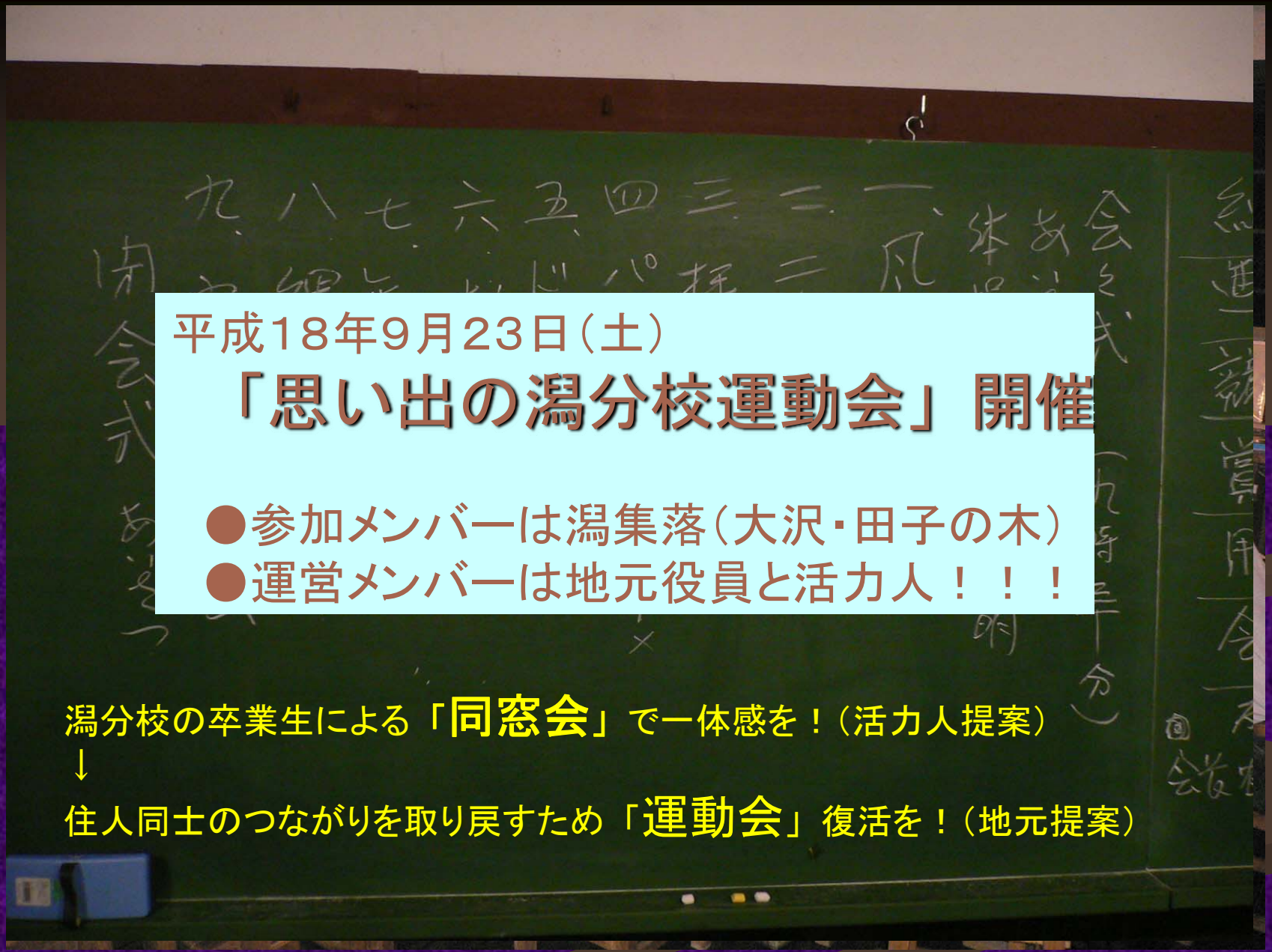
フィールドワークとマップづくり

魅力の抽出作業

マップと魅力抽出成果の発表会



各グループからの提案を全員でまとめ



平成18年9月23日（土）

「思い出の潟分校運動会」開催

- 参加メンバーは潟集落（大沢・田子の木）
- 運営メンバーは地元役員と活力人！！！

潟分校の卒業生による「**同窓会**」で一体感を！（活力人提案）

↓

住人同士のつながりを取り戻すため「**運動会**」復活を！（地元提案）

潟分校の運動会

今後の予定

平成１９年度

- ７月２６～２７日　　地域マーケティング
- ９月５日　　地産地消概論
- １０月１９～２０日　　現地研修（フィールドワーク）
- １２月２１日　　計画策定
- ２月１６～１７日　　阿仁キャンドル・ストリート研修

平成２０年度予定

４月中旬	コミュニケーション論	企画コンペ
５月下旬	地域活性再考	企画実施準備
７月下旬	効果的な広報	企画実施準備
９月下旬	現地企画実施	
１１月下旬	セルフプレゼンテーション	
１２月下旬	成果フォーラム	
１１月下旬	閉講式	

お願い

- 携帯の電源は切る
- 積極的に発言
- 協働・相互扶助
- 課題は必ず提出